令和7年度 てしかが観光塾

行きたいまちへ、生きたいま

てしかがえこまち推進協議会では、観光を機軸としたまちづくりに活躍する人材の育成を目的に「てしかが観 光塾 を開催します。

国土交通省認定の観光カリスマである山田桂一郎氏をはじめ、観光のまちづ くり、観光の学問的研究、観光の現場で活躍している方々を講師に迎え、地域の 観光振興を担う人材育成を進めていきます。

町民であれば、受講料が無料になります。この機会にぜひご参加ください!

- ▶開催日/11月15日(土)~16日(日)
- ▶会場/川湯ふるさと館(川湯温泉2丁目3-40)
- ▶参加者対象/どなたでも参加できます。
- ▶受講料/町民無料 ※町外10.000円 (学生)5.000円

15日生の夜に交流会を予定しています。(参加費2.000円)



▶申込方法/てしかが観光塾特設ページをご覧のうえ、専用フォームから申し込みください。





問い合わせ先

同協議会事務局(役場観光商工課内)☎482-2940(課直通)

E-mail:ecomachi@masvuko.or.ip

事業者・観光関係者向け研修会を開催

を開催します。



①宿泊施設・観光施設のサステナブル研修会

経費削減や満足度向上につながり、利益を出しながら持続的に事業を営むための取り組 みについて学んでみませんか。国内外の宿泊施設や国際基準に精通した講師から直接学ぶ 研修会です。

- 日時:12月16日(火) 10時~16時
- 講師: 高山 傑 氏(一般社団法人JARTA代表理事)
- 会場: 摩周観光文化センター視聴覚室





②多様な食文化対応研修

ベジタリアンやビーガンなど、さまざまなニーズを持つ方が増える中、食文化の多様性向 上や、すぐにできる表記の工夫など、実践的な取り組みについて学ぶセミナーです。

- 日時:12月18日(木) 14時~16時
- ・講師:守護 彰浩 氏(フードダイバーシティ株式会社代表取締役)
- 会場: 摩周観光文化センター視聴覚室



いずれも、事業者や観光関係者のほか、研修にご興味の ある方ならどなたでもご参加いただけます。参加費は無 料、各回定員20人。

<申し込み> 特設フォームより12月12日金ま でにお申し込みください。

催> (一社)摩周湖観光協会

問い合わせ先/(一社) TESHI-COLOR☎090-5078-3650(木名瀬)

講話や訓練で災害に備えませんか

防災ワンポイントコーナー

10月2日に弟子屈小学校の4年生22人が、防災備蓄倉庫を見学しました。この見学は毎年秋に実施しており、 今回は9月に設立された「弟子屈町防災士会」の佐藤康弘会長と藤原将男副会長にもご協力いただきました。

はじめに、先日の雌阿寒岳の噴火や過去に町で発生した災害について説明し、「災害」とそれに対する町や警察、 消防などの「防災・減災 | への取り組みを紹介しました。

次に、非常食糧や毛布など多数の備蓄品の格納状況を確認後、実際に避難所生活で使用する段ボールベッドや パーテーションの組み立てを行い、寝心地などを体験してもらいました。

最後には「備蓄倉庫は地震が来ても大丈夫? |、「備蓄品は避難所へどうやって運ぶ? |、「備蓄倉庫の建設費や備 蓄品の購入額は? |、「町の防災上の工夫は? | など児童たちから多くの質問が寄せられ、防災に対する意識の高 さを感じられた見学となりました。

町では、ご自宅の防災準備に関する悩みや、自治会などでの防災講話・防災訓練のご相談を受けていますので、 問い合わせ先にご連絡ください。







【災害についての説明】

【備蓄状況の確認】

【段ボールベッドの組み立て】

問い合わせ先/役場総務課防災情報係☎482-2912(課直通)



満習会のお知らせ

大切な人の命を、家族を守るため、心肺蘇生法やAEDの 使い方など応急手当について一緒に学んでみませんか?

▶開催日時 11月9日(日) 9時~12時 普通救命講習 I

> 11月16日(日) 9時~17時 上級救命講習 12月5日(金) 18時~21時 普通救命講習 I

弟子屈消防署2階地域防災ホール > 会

林 町内に在住、在勤、在学の方 ※概ね中学生以上

▶定 各講習20人程度(先着順)

▶申し込み 電話または申込フォームより

受講料は無料です。筆記用具、上靴を持参のうえ、動きやす ▶その他 い服装でお越しください。

講習受講者には修了証を発行します。

災害発生などにより中止する場合があります。





申込フォーム

問い合わせ先/弟子屈消防署救急係☎482-2073

3 広報てしかが 2025.11